

第34回議会力向上会議記録（抄）

（30.7.19）

一、協議事項について

冒頭、本会議の座長に議会運営委員会委員長の西村昭三議員が、副座長に議会運営委員会副委員長の宮本恵子議員が就任する旨の報告があった。

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

（別紙各資料参照）

1. 今年度の協議項目及び年間スケジュールについて（資料1 参照）

今年度、議会力向上会議で協議すべき案件と年間スケジュールについて、正副座長案が示された。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	（協議項目について） 政務活動費運用指針の見直しについては、議員の処遇も含めて検討してはどうか。 （年間スケジュールについて） 堺市議会業務継続計画（BCP）に係る議員の対応マニュアルについては、6月18日の大阪北部地震の際に機能していないところもあったので、BCPの見直しも含めて時間をかけて検討する方がよいのではないか。
公明党 堺市議団	（年間スケジュールについて） BCPに係る議員の対応マニュアルは、ワーキンググループを設置して策定していきたいと考えており、もう少しスケジュールを延ばす必要がある。

【協議結果】

正副座長案のスケジュールを了承し、BCPに係る議員の対応マニュアルについては、審議期間を延長して協議していくこととなった。

2. 堺市議会業務継続計画（BCP）に係る議員の対応マニュアル策定について（資料2 参照）

正副座長より、議論のたたき台として「堺市議会議員災害時対応マニュアル（案）【たたき台】」が示された。この【たたき台】について、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	・大阪北部地震が起こった際、連絡がなかなかとれなかったもので、連絡方法としてLINEを入れているのは良いこと。 ・また、大阪北部地震では堺市堺区で震度4ということで、BCPの扱いにあたらないと判断したかも知れないが、当日は委員会開催日だったので、BCPが対象とする震度基準（震度6弱以上）の見直しは必要ではないか。
公明党	・BCPのフロー図に対応した形でマニュアルをまとめていく方がわか

堺市議団	<p>りやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 示されたたたき台は、BCPと重複している部分が結構ある。その点も含めてワーキンググループで整理をした方がよい。
自由民主党・市民クラブ	<ul style="list-style-type: none"> LINEについては、たたき台5ページに「議会事務局管理職と議員との任意のLINEグループを構築」とあるが、堺市議会事務局としてLINEを作り、事務局職員全員を対象にして、よりわかりやすいものにすべきではないか。
ソレイユ堺	<ul style="list-style-type: none"> フローに基づき、イメージしながらマニュアルを策定した方がよい。 議員からの連絡を24時間待つのではなく、プッシュ型の連絡体制についても仕組みを考えた方がよい。
日本共産党堺市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> フロー図があった方がわかりやすい。 LINEについてはLINE@（ラインアット）を活用すべきではないか。
長谷川俊英議員	<ul style="list-style-type: none"> 検討の余地があるというのであれば、検討するという結論を出していただければよい。

【協議結果】

公明党堺市議団から、ワーキンググループを設置して、正副座長案としてのBCP対応マニュアルを策定した方がよいとの提案があった。

協議の結果、議会力向上会議の構成議員から各党派1名を選出し、ワーキンググループを設置して、BCP対応マニュアル案をまとめることとなった。なお、ワーキンググループの開催頻度は同グループに一任することとした。

また、座長より、災害はいつ起こるかわからないことから、BCP対応マニュアルが策定されるまでの間、本日示した【たたき台】を暫定版として運用したいとの提案があり、了承された。名前は「堺市議会議員災害時対応暫定マニュアル」となった。

(ワーキンググループ構成議員)

大阪維新の会堺市議会議員団	札場泰司
公明党堺市議団	裏山正利
自由民主党・市民クラブ	信貴良太
ソレイユ堺	淵上猛志
日本共産党堺市議会議員団	森田晃一

3. 議会報告会について (資料3 参照)

正副座長より、今年度の議会報告会の開催方法等を協議するにあたって、正副座長案が提案された。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> ・参加対象を限定することは賛成である。
公明党 堺市議団	<ul style="list-style-type: none"> ・参加対象を高校生とすることは賛成である。開催方法としては、高校生に自由に発言してもらうことが大事なので、議場でしっかりと高校生に質問をしてもらい、事前に通告された質問に議員が真摯に答えていく。その後、議員と高校生が気楽に意見交換を行う方式が有意義ではないか。 ・参加対象を広くして、高校1年生、大学生も含めてはどうか。
自由民主党・ 市民クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・参加対象に高校1年生も含めてはどうか。
ソレイユ堺	<ul style="list-style-type: none"> ・参加対象に本市に通う他市からの高校生や高校1年生、中学3年生も含めてはどうか。 ・参加者が自由に意見を出して、それを集約することが大事であるので、ワールド・カフェをしっかりとしたルールに沿って実施してはどうか。
日本共産党 堺市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象とする試みについては賛成だが、昨年度は参加対象を堺市自治連合協議会としたことから、一般市民の方が参加できなくなったとの声を聞いている。参加対象を例えば、今年度は高校生、次年度は一般市民の方として複数年ごとに決定するか、対象を限定とするのを1年おきとしてはどうか。 ・ソレイユ堺の意向も踏まえて検討してはどうか。
長谷川俊英議員	<ul style="list-style-type: none"> ・参加対象を高校生とすることは賛成だが、議会報告会の目的は一般市民に広く議会活動を知ってもらい、市民から議会に対する様々なご意見を伺うことではないか。本件の報告会のみを実施し、市民が自由に参加し、意見を申す機会を与えないことには反対する。年1回に限らず、色々な形で実施すればよいと考える。

【協議結果】

今年度の議会報告会については、11月17日（土）13時から高校生等を対象として開催することが了承された。また開催方法については、各会派等に持ち帰り、開催方法案の提案がある場合は、8月6日（月）までに正副座長に提出することとし、提出された提案内容等を踏まえて、次の議会力向上会議において、引き続き協議していくこととなった。

4. 議員を対象とした研修会の公開について（資料4 参照）

前年度の会議において示され、引き続き協議することとなっていた正副座長案について、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	正副座長案のとおりでよい。
公明党 堺市議団	正副座長案のとおりでよい。
自由民主党・ 市民クラブ	正副座長案のとおりでよい。
ソレイユ堺	正副座長案のとおりでよい。
日本共産党 堺市議会議員団	正副座長案のとおりでよい。
長谷川俊英議員	非公開とする研修会があってもよいと考えるが、非公開を前提とすることには反対である。

【協議結果】

意見集約に至らず、本日、各会派等より出された意見を含め、本件は議会運営委員会に申し送ることとした。

5. 議会審議の見直しについて

第33回議会力向上会議（平成30年4月5日）において、引き続き議論することを確認した議会審議の見直し及び昨年2月・8月と今年2月において試行した代表質問について、次期8月定例会においても試行すべきか、また試行する場合の運用方法について、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	引き続き、代表質問を試行し、運用方法は、国の働き方改革の取組みも踏まえて、前回の会議で示された正副座長案のとおり、持ち時間1人20分としてはどうか。
公明党 堺市議団	代表質問の試行をやめる理由はないので継続し、持ち時間は現行のままがよい。
自由民主党・ 市民クラブ	代表質問を試行し、持ち時間は現行がよい。議員一人ひとりが通告の質問時間を守る心掛けも必要である。
ソレイユ堺	代表質問を試行し、持ち時間は現行がよい。
日本共産党 堺市議会議員団	代表質問を試行し、持ち時間は現行がよい。
長谷川俊英議員	代表質問を行う立場にはないが、この会議の場で意見が分かれているので、現行どおりいかざるを得ないとする。

【協議結果】

8月定例会においても代表質問を試行し、持ち時間1人40分の運営方法で実施した後、検証を行うことが確認された。抜本的な議会審議の見直しについては、引き続き、次回の議会力向上会議において議論することとした。

6. その他

札幌議員より、再度、政務活動費運用指針の見直しについて、議員の処遇も含めて検討されたいとの意見があった。西村座長より議員の処遇について、どういう内容を議論していくのか具体的な項目を示すよう指示があった。

7. 第35回議会力向上会議の開催日時について

本件については、平成30年8月17日（金）午後2時から開催することとした。また次回開催日の議員の出席について、各会派等で調整の上、少なくとも各会派等の議員1名の出席を要するものとした。